



平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月26日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東証一部、大証一部、名証一部

コード番号 4063

URL <http://www.shinetsu.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 金川 千尋

問合せ先責任者 取締役経理部長 笠原 俊幸

TEL (03) 3246 - 5051

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 平成21年11月18日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	417,229	△40.0	52,939	△64.7	55,818	△64.3	35,528	△64.8
21年3月期第2四半期	695,413	—	150,101	—	156,519	—	100,953	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	自己資本 四半期純利益率 (年換算)	※前期より「四半期財務諸表に関する会計基準」等に基づき財務情報を作成しているため、前期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
	円 銭	円 銭	%	
22年3月期第2四半期	83.70	83.69	5.1	
21年3月期第2四半期	235.04	235.00	13.9	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	1,740,579	1,460,900	81.3	3,334.85
21年3月期	1,684,944	1,407,353	81.1	3,218.28

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 1,415,658百万円 21年3月期 1,366,061百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
22年3月期	—	50.00			
22年3月期(予想)			—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

※ 22年3月期の期末配当金額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

平成22年3月期の業績予想については、平成21年9月8日発表の「業績予想および配当予想に関するお知らせ」において未定といたしておりましたが、現時点においても適切な年間予想値を算出することは極めて困難であると判断し、未定としております。なお、当該理由等は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】

3. 連結業績予想に関する定性的情報」に記載しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔注〕詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | |
|----------------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 22年3月期第2四半期 | 432,106,693株 |
| | 21年3月期 | 432,106,693株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 7,602,363株 |
| | 21年3月期 | 7,636,973株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 22年3月期第2四半期 | 424,491,492株 |
| | 21年3月期第2四半期 | 429,513,275株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。
- (2) 平成22年3月期の業績予想を未定としていることから、今期の1株当たり期末配当金につきましても未定としております。配当予想も開示が可能となった時点で速やかに公表する所存であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の世界経済は、昨年秋口以降、米国に端を発した金融危機の影響による景気後退が継続し、欧米を中心に深刻な状況が続きました。日本経済も、一部では景気の持ち直しの動きが見られましたものの、設備投資が大幅に減少し、雇用情勢が一段と悪化するなど、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の顧客との関係強化に努め、幅広く拡販してゆくとともに、事業運営の合理化、効率化や、新規製品の開発、事業化にも鋭意取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、前年同期に比べ40.0% (2,781億8千4百万円) 減少し、4,172億2千9百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ64.7% (971億6千2百万円) 減少し、529億3千9百万円となり、経常利益も、前年同期に比べ64.3% (1,007億1百万円) 減少し、558億1千8百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期に比べ64.8% (654億2千5百万円) 減少し、355億2千8百万円となりました。

有機・無機化学品

【塩化ビニル樹脂】

米国の住宅市場の長期的な低迷を受け、米国同業他社が減産する中で、シンテック社は長年にわたり培ってきた世界中の顧客への拡販に努め、高水準の出荷を維持しました。一方、オランダのシンエツPVC社は、工場定期修理の影響や欧州市場の落ち込みの影響を受け、低調に推移しました。国内事業は、輸出が堅調に推移したものの、需要の低迷により国内出荷が振るわず、厳しい状況が続きました。

【シリコーン】

海外事業はアジア地域を中心に需要の回復傾向が見られました。国内も電気・電子・自動車用などで引き続き復調が持続しています。信越ポリマー社の携帯電話用キーパッドは、需要の低迷と価格競争の激化により低調に推移しました。

【その他】

セルロース誘導体は、国内事業では国内医薬品向けが堅調に推移したものの、建材・工業用は市場に回復感が無く低調に推移しました。ドイツのSEタイロース社は、欧州での建材向け需要低迷の影響を受け、出荷が伸び悩みました。一方オーストラリアのシムコア社は堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ34.6% (1,226億5千8百万円) 減少し、2,317億9千8百万円となり、営業利益は、前第2四半期連結累計期間に比べ50.7% (281億6千9百万円) 減少し、273億6千7百万円となりました。

電子材料

【半導体シリコン】

300mmウエハーを中心に一部で需要回復の兆しが見られましたものの、価格が低迷し依然として厳しい状況が続きました。

【その他】

電子産業用希土類磁石は、パソコン用ハードディスクドライブで需要が回復基調となりました。また、フォトレジスト製品は堅調な出荷を続けました。電子産業用有機材料は高輝度LED用コート材が好調に推移しましたが、総じて低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ49.8% (1,418億7千1百万円) 減少し、1,431億3千7百万円となり、営業利益は、前第2四半期連結累計期間に比べ78.4% (623億4百万円) 減少し、171億3千6百万円となりました。

機能材料その他

【合成石英】

光ファイバー用プリフォームは堅調に推移しましたが、液晶用大型フォトマスク基板は出荷が堅調だったものの価格は厳しい状況が続きました。

【一般用希土類磁石、その他機能材料】

一般用希土類磁石は、ハイブリッド車用モーター向けは堅調に推移しましたが、産業用モーター向けなどの設備投資関連が低調でした。ペリクルは堅調に推移し、液状フッ素エラストマーも国内向けは回復基調となりましたが、輸出が振るいませんでした。

この結果、当セグメントの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ24.4% (136億5千5百万円) 減少し、422億9千3百万円となり、営業利益は、前第2四半期連結累計期間に比べ41.7% (64億3百万円) 減少し、89億4千7百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ556億3千5百万円増加し、1兆7,405億7千9百万円となりました。売上債権が増加したほか、在外連結会社の当第2四半期決算日の2009年6月末において、2008年12月末と比べ円安となり、在外連結会社の円貨換算額が増加したことなどにより、総資産が増加しております。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億8千7百万円増加し、2,796億7千8百万円となりました。設備工事未払金が減少した一方、主に仕入債務が増加したことにより、負債が増加しております。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ535億4千7百万円増加し、1兆4,609億円となりました。在外連結会社の当第2四半期決算日の2009年6月末において、2008年12月末と比べ円安となり、為替換算調整勘定が増加したほか、四半期純利益により利益剰余金が増加したため、純資産が増加しております。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.2ポイント増加し、81.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、世界経済は一部に回復の動きが見られますものの、なお深刻な状況が続いており、国内におきましても、雇用情勢の悪化や円高の影響が懸念されるなど、先行き厳しい状況が予想されます。

当社グループは、直面する厳しい事業環境を乗り切るため、特長ある製品を作ることで需要を掘り起こし、また需要が比較的旺盛な地域への販売を積極的に展開するとともに、生産性の向上や製造原価の低減に努めるなど、最大限の努力を継続してまいります。また、技術と品質の強化をさらに推進するとともに、原料の安定的な確保に努めるなど、磐石な事業基盤の構築をめざしてまいります。

連結業績の予想につきましては、弊社の主要顧客である電子・電機業界、自動車業界等を中心に依然として市場環境の不透明感が続いておりますことから、公表が難しい状況に変わりありません。連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表する所存であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一部の連結会社は、固定資産の減価償却費の算定方法等について、簡便な会計処理を適用しております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	200,930	209,541
受取手形及び売掛金	250,278	215,842
有価証券	115,032	111,878
たな卸資産	191,032	208,109
その他	80,745	73,182
貸倒引当金	△3,323	△2,627
流動資産合計	834,695	815,926
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	282,596	294,007
その他(純額)	361,574	315,671
有形固定資産合計	644,171	609,678
無形固定資産		
投資その他の資産	18,460	18,253
投資その他の資産	243,264	241,126
貸倒引当金	△12	△39
投資その他の資産合計	243,252	241,086
固定資産合計	905,884	869,018
資産合計	1,740,579	1,684,944

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	89,409	75,188
短期借入金	10,067	10,872
未払法人税等	17,265	11,633
引当金	2,012	2,665
その他	85,833	108,934
流動負債合計	204,587	209,294
固定負債		
長期借入金	14,565	12,817
引当金	13,403	11,805
その他	47,122	43,673
固定負債合計	75,091	68,296
負債合計	279,678	277,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,177	128,177
利益剰余金	1,291,400	1,277,056
自己株式	△41,423	△41,613
株主資本合計	1,497,574	1,483,039
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,472	△1,776
繰延ヘッジ損益	△925	△41
為替換算調整勘定	△84,463	△115,159
評価・換算差額等合計	△81,915	△116,978
新株予約権	3,661	2,446
少数株主持分	41,580	38,846
純資産合計	1,460,900	1,407,353
負債純資産合計	1,740,579	1,684,944

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	695,413	417,229
売上原価	482,245	316,304
売上総利益	213,168	100,924
販売費及び一般管理費	63,066	47,985
営業利益	150,101	52,939
営業外収益		
受取利息	3,470	2,358
持分法による投資利益	6,173	3,493
その他	3,698	3,895
営業外収益合計	13,343	9,746
営業外費用		
為替差損	1,656	3,035
その他	5,268	3,833
営業外費用合計	6,924	6,868
経常利益	156,519	55,818
税金等調整前四半期純利益	156,519	55,818
法人税、住民税及び事業税	42,692	10,869
法人税等調整額	11,654	9,365
法人税等合計	54,346	20,235
少数株主利益	1,220	54
四半期純利益	100,953	35,528

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	156,519	55,818
減価償却費	61,547	40,740
受取利息及び受取配当金	△4,207	△2,924
持分法による投資損益 (△は益)	△6,173	△3,493
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,928	△26,620
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,006	22,233
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,960	11,280
その他	△2,687	△18,758
小計	187,114	78,275
利息及び配当金の受取額	4,725	3,084
利息の支払額	△840	△419
法人税等の支払額	△44,090	△4,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	146,910	76,458
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の純増減額 (△は増加)	△7,635	20,506
有形固定資産の取得による支出	△110,010	△74,998
投資有価証券の取得による支出	△10,011	△815
投資有価証券の売却及び償還による収入	29,774	2,725
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△667
その他	△2,299	3,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,183	△49,452
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,331	2,945
長期借入金の返済による支出	△2,041	△5,267
配当金の支払額	△21,512	△21,223
その他	△16,566	△705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,452	△24,250
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,403	3,418
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,128	6,173
現金及び現金同等物の期首残高	301,619	251,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	299,490	257,218

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	有機・無機 化学品事業 (百万円)	電子材料事業 (百万円)	機能材料 その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	231,798	143,137	42,293	417,229	—	417,229
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,396	41	42,996	46,434	(46,434)	—
計	235,194	143,179	85,289	463,663	(46,434)	417,229
営業利益	27,367	17,136	8,947	53,451	(511)	52,939

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	有機・無機 化学品事業 (百万円)	電子材料事業 (百万円)	機能材料 その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	354,456	285,008	55,948	695,413	—	695,413
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,202	1,695	56,071	63,970	(63,970)	—
計	360,659	286,704	112,020	759,384	(63,970)	695,413
営業利益	55,536	79,440	15,350	150,327	(225)	150,101

〈補足資料〉 事業の種類別セグメント売上高・営業利益の明細

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	平成20年4~9月	平成21年4~9月	増減	平成20年4~9月	平成21年4~9月	増減
有機・無機化学品	3,545	2,318	(△34.6%) △1,227	555	274	(△50.7%) △281
塩ビ系	1,841	1,101	△740	182	88	△94
シリコン系	968	705	△263	228	105	△123
その他	736	512	△224	145	81	△64
電子材料	2,850	1,431	(△49.8%) △1,419	794	171	(△78.4%) △623
半導体シリコン	2,481	1,153	△1,328	699	100	△599
その他	369	278	△91	95	71	△24
機能材料その他	559	423	(△24.4%) △136	154	89	(△41.7%) △65
合成石英	137	116	△21	55	35	△20
一般用希土類磁石、 その他機能材料	208	135	△73	58	27	△31
その他	214	172	△42	41	27	△14
消去	—	—	—	△2	△5	△3
合計	6,954	4,172	(△40.0%) △2,782	1,501	529	(△64.7%) △972

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	235,331	86,922	47,767	47,207	417,229	—	417,229
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	78,915	15,945	13,389	197	108,447	(108,447)	—
計	314,246	102,867	61,156	47,405	525,676	(108,447)	417,229
営業利益	51,732	1,440	(-) 555	176	52,793	145	52,939

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	341,819	159,480	103,189	90,923	695,413	—	695,413
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	121,936	30,540	28,182	505	181,164	(181,164)	—
計	463,755	190,020	131,372	91,429	876,578	(181,164)	695,413
営業利益	113,952	22,062	7,049	6,404	149,469	632	150,101

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	北米	アジア・ オセアニア	欧州	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	67,466	115,783	41,066	27,267	251,583
II. 連結売上高(百万円)					417,229
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	16.2	27.8	9.8	6.5	60.3

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	北米	アジア・ オセアニア	欧州	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	135,059	176,479	86,720	38,217	436,476
II. 連結売上高(百万円)					695,413
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	19.4	25.4	12.5	5.5	62.8

(注) 「アジア・オセアニア」のうち、中国における売上高は、前第2四半期連結累計期間 52,148 百万円、当第2四半期連結累計期間 44,468 百万円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。